

目標達成計画

作成日：平成 26 年10 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	職員が気分が左右されたり、又、入居者との関係に慣れが生じ、適切な言葉遣いや接し方が疎かになっている。	お客様である入居者に介護サービスを提供する職業である事を常に意識し、適切な言葉遣い、接し方を行う。	不適切な言葉遣いや接し方がみられた際には、職員同士で互いに指摘し合う。又、気分が左右されない自分作りを図る。	12ヶ月
2	11	皆で意見を言ったり、考えたりする場がなく、独断での解釈や見方がみられ、方向性の統一ができていない部分があり、チームワークが足りていない。	皆で意見を言い合い、考える場を作り、方向性の統一化、並びにチームワークの向上を図る。	毎月1回(最終月曜日)、1階職員全員での意見交換会を開催し、皆で考え、方向性の統一化を図る。	12ヶ月
3	50	以前に比べるとレクリエーションは増えたが、固定化し、また個別活動が不足している。	今、行なっているレクリエーションとは別に、他の活動も取り入れ固定化をしない。	外に出る活動(ドライブや散歩)も取り入れたレクリエーションを増やす。また、個人のレベルに合わせた活動も行い、全員が楽しめるレクリエーションを行う。	12ヶ月
4	56	タンスの中がバラバラに入っており、整っていない。又、タンスの上も片付けが出来ておらずホコリが溜まっていたりする。	入居者本人も取り出しやすい様にタンスの中や上も片付け整える。	2週間に1回は本人と共にタンスの整理を行う。又、整理を行なう事により、入居者の服や持ち物の把握を行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注)完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。